主な仕様

リモコン奉行

方式	赤外線中継方式
最大カメラ制御数	3台 （0.5㎜単線ﾂｲｽﾄﾍﾟｱｹｰﾌﾞﾙ使用時3台， 但し3台のｹｰﾌﾞﾙ総延長300ｍ以内）
最大延長距離	1000ｍ（ｶﾒﾗ制御1台で0.75㎜ﾂｲｽﾄﾍﾟｱｹｰﾌﾞﾙ使用時）
コネクタ端子	スクリューレス端子台
電源端子	ＥＩＡＪ class2(ｾﾝﾀｰ＋)

電源部、その他

入力電圧	ＤＣ６．３Ｖ
消費電力	３W以下
動作温度	０°～４０°Ｃ
最大外形寸法	本体、幅７０×高さ３３×奥行き１１０mm
質量	８５ｇ

付属品

ＬＥＤホルダー	３㎜赤外線ＬＥＤ付
ＡＣパワーアダプター	ＡＣ１００Ｖ用
ビデオ接続ケーブル	３Ｃ－２Ｖ ２０ｍ（ＲＣＡピンプラグ付）
カメラ制御用ケーブル	０．５㎜ ツイストペア線 ２０ｍ （ＬＥＤホルダー側単線用ﾓｼﾞｭﾗｰﾌﾟﾗｸﾞ付） 推奨ケーブル 品川電線0.5-1P TP
取扱説明書	１部

ロボットカメラやテレビ電話応用した各種システムを幅広く手がけておりますのでご質問、ご要望等ございましたら販売店までなんでもご相談ください。

製造元
株式会社　シスコップ
TEL 042-774-0747 FAX 042-774-0745
URL http://www.syscop.com

カラービデオカメラ遠隔操作中継器

Ir101

取扱説明書

⚠ 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと
火災や人身事故になることがあります。
ご使用の際は、**この 取扱説明書を**
よくお読みのうえ、製品を安全に
ご使用ください。

システム構成

赤外線レピーター	Ir101
接続コード	0.5-１PTP
ランプＢＯＸ	

株式会社　シスコップ

警告　安全のために

設置上の注意

警告 次のような場所には設置しないで下さい。
火災や感電の原因になります。

火災注意　感電注意　禁止　火気

- 高温のところ
- 火気の近く
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光のあたるところ
- 潮風の当たるところ
- 引火性溶剤の近く
  （アルコールやシンナーなど）

注意 不安定なところや傾斜したところには設置しないでください。

禁止

- 落下などによるケガの原因になることがあります

使用上の注意

警告 ご使用の際は次のことお守りください。

守られない場合火災や感電の原因になります。

感電注意　火災注意　禁止

- 機器の近くで可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 衝撃をあたえないでください。

警告 次のような場合はただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いて、最寄りの販売店にご連絡ください。
火災や感電の原因になります

感電注意　火災注意

- 発煙、異音、発熱、異臭を発見したとき。
- 金属や液体が内部に入ってしまったとき
- 何らかの理由で機器が破損したとき

電源に関する注意

警告 ご使用の際は次のことをお守りください。

守られない場合火災や感電の原因になります。

感電注意　火災注意

- 必ず付属の専用 AC アダプターを使用してください。
  また AC アダプターは本製品以外には使用しないでください。
- AC100V 以外の電源で使用しないでください。
  また、日本国内専用機ですので海外では使用しないでください。
- 電源コードに重いものを載せる、引っ張る、無理に曲げる、傷つける、加工するなどしないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。
- プラグは奥まで確実に差し込んでください。

その他　使用上のご注意

ロボットカメラの使用上のご注意は最初にお読みください。

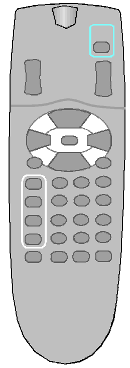
リモコン奉行カメラ設置について

直射日光のあたるところには設置しないでください。
赤外線受光部に太陽光が直接入りますと誤動作の原因となります。

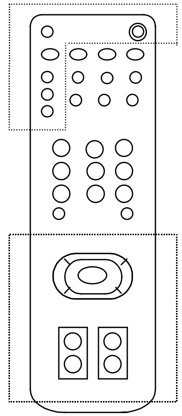
リモコン操作上のご注意

リモコンの動作範囲は図中点線内のＰＯＷＥＲ、ＺＯＯＭ、パンチルトについては動作保証範囲ですが、一部の操作については
リモコン奉行の赤外線レピータ方式では動作が不安定になる場合があります。

リモコン奉行とロボットカメラが近くにある場合、
リモコンの赤外線信号とＩｒ１０１の赤外線ＬＥＤホルダーの信号が干渉し動作がしない場合があります。



ＶＣＣ4 リモコン



D30 リモコン

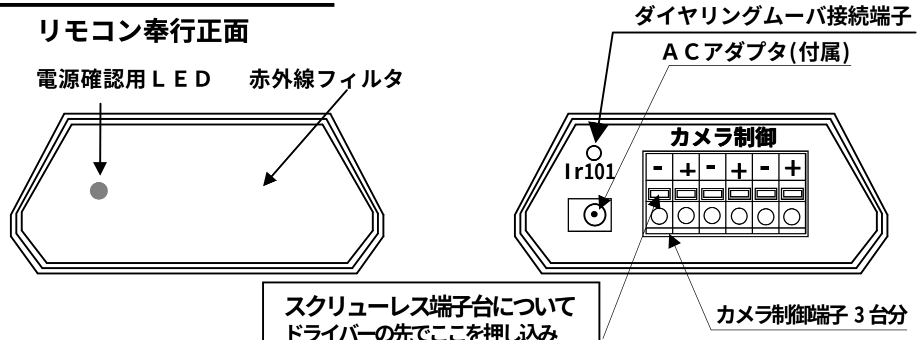
リモコン奉行本体のご注意

コントロール用ツイストペアーケーブルを延長する場合接続に極性（＋、－）がありますのご注意してください。
特にモジュラープラグ付の単線式屋内用電話線を購入し延長用コネクタをご利用の場合は接続がクロスになりますのでご注意してください。（ＩＳＤＮ用はストレートですので使用可能です）
赤外線ＬＥＤ発光の確認はロボットカメラのＺｏｏｍレンズをワイド側にしてレンズから数ｃｍ赤外線ＬＥＤを離し、リモコンを操作（Ｚｏｏｍ Ｗを押し続ける）して下さい。ＣＣＤカメラの赤外線感度でＬＥＤの点燈がモニターテレビで確認できます。

故障かな？とおもったら

	対策
パンチルト、ＺＯＯＭの動作が悪い	
ＣＣＤカメラ受光部の前に取り付けたランプＢＯＸの位置がずれていないか確認する。	・ランプをセットしなおす。
延長したツイストペアーケーブルがより線を使用している。	・0.5㎜～0.75㎜ の単線ツイストペアーを使用する。
リモコン奉行の正面でリモコンを操作してない。	・リモコン正面１０ｃｍから１ｍ以内でリモコン操作をする。
パンチルト、ＺＯＯＭの動作をしない	
カメラに設定したカメラ番号でリモコンが動作しているか確認する。	・リモコンの CAMERA SELECT ランプを確認し設定し直す。
カメラ制御用ケーブルが外れてないか確認する。	・端子台に銅線部分が確実に入っているか確認する。＋,－が合っているか確認する。
カメラの電源が入らない	
カメラ本体の電源が入っているか確認する。	・カメラの裏側の電源スイッチを確認する。
POWER ボタンを２度押さなかったか。	・映像が出るまで 1.5 秒かかります。

リモコン奉行を設置する



スクリューレス端子台について
ドライバーの先でここを押し込み
ケーブルを挿入します。
接続は白＋青－となります。

カメラ制御用ツイストペアケーブルについて
接続は白＋青－となります。（電源を入れて接続しないでください）

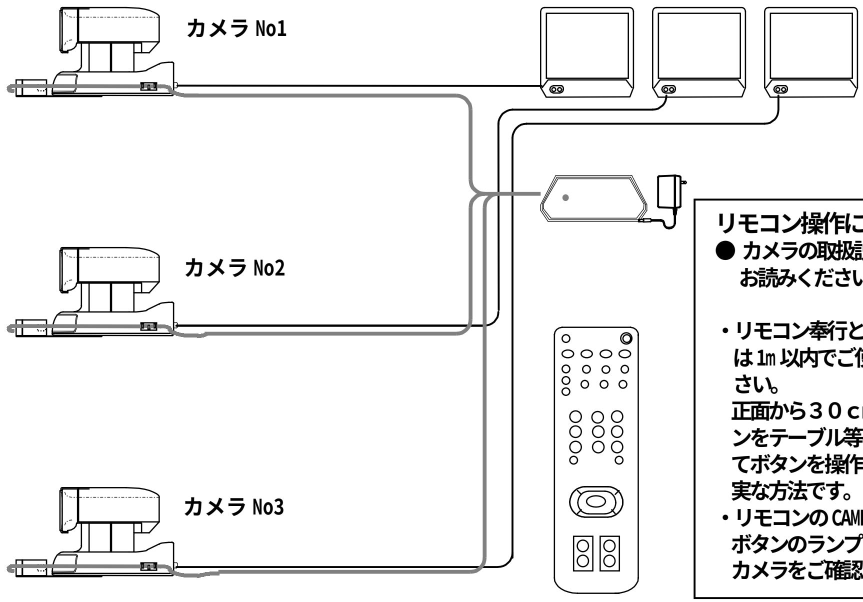


ツイストペアーケーブルは単線ですので被覆を取るとき銅線にキズを付けないようにして下さい。

延長する場合は単線のツイストペア線をご使用ください。

基本操作　リモコンを操作する

カメラが複数台の場合、通常のモニタリングシステムでは画面分割器を使用しますがコスト重視の場合は 14 インチの家庭用テレビを 3 台でも十分です。



リモコン操作について
- **カメラの取扱説明書を先にお読みください。**

- **リモコン奉行とリモコンは 1m 以内でご使用ください。正面から３０cmにリモコンをテーブル等の上においてボタンを操作するのが確実な方法です。**
- **リモコンの CAMERA SELECT ボタンのランプで操作するカメラをご確認ください。**

システムの特徴

■ パン･チルトの操作、**EVI-D30** では１２倍 **VCC4** では **10** 倍ズームの遠隔操作が可能です。

■ 最大３台のロボットカメラ **EVI-D30** か **VCC4** を操作する事が可能です。

■ リモコン奉行とロボットカメラを１台で接続した場合１,０００ｍまで制御が可能です。(ﾂｲｽﾄﾍﾟｱｰｹｰﾌﾞﾙ **0.75㎜** 使用)

■ カメラケーブルに低損失同軸ケーブル３ＣＦＶ等を使用しますと、１００ｍ程度カメラとモニターＴＶを離すことが可能です。

■ 将来あらゆるシステムアップに対応が可能です。
・一般電話回線での画像伝送
・ネットワークに画像を配信し遠隔地よりブラウザ上でカメラを操作する。
・パソコンで複数台のロボットカメラを制御する。

目次

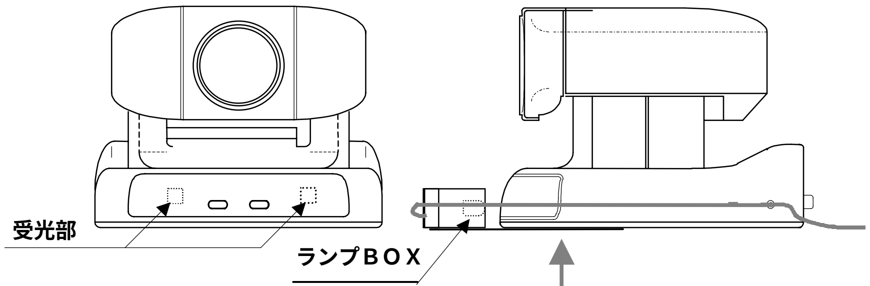
準備

基本操作

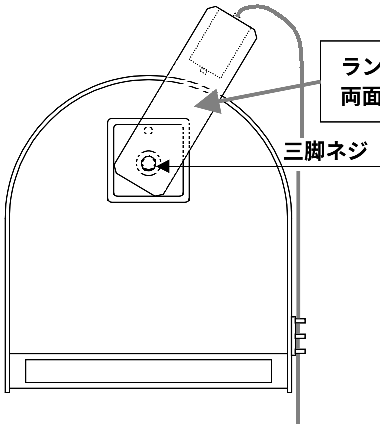
その他

準備　ランプＢＯＸをセットする（EVI-D30 の場合）

ランプＢＯＸがカメラＥＶＩ-Ｄ３０の図にある受光部正面になるようにアルミプレートの両面テープで貼り付けます。その時アルミプレートの穴はカメラ三脚ネジの中心にくるようにして下さい。

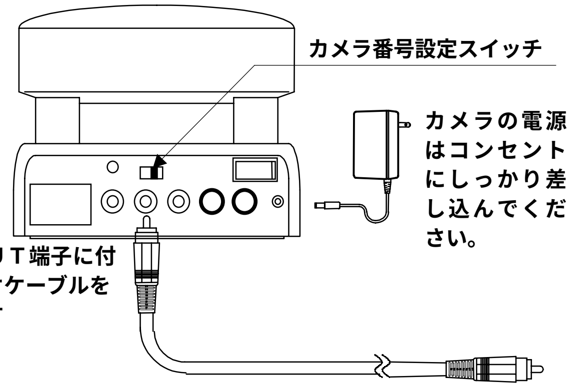


ランプ BOX とアルミプレートを両面テープで固定します



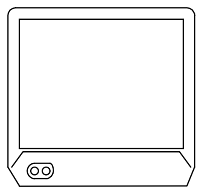
カメラブラケットを使用する場合雲台とカメラの間にランプＢＯＸとアルミプレートを重ねて取り付けてください。
雲台のネジを軽く締め、ランプＢＯＸの位置を受光部に向けてからネジをしっかり締めてください。

ケーブル類を接続する



カメラの電源はコンセントにしっかり差し込んでください。

ビデオＯＵＴ端子に付属のビデオケーブルを接続します

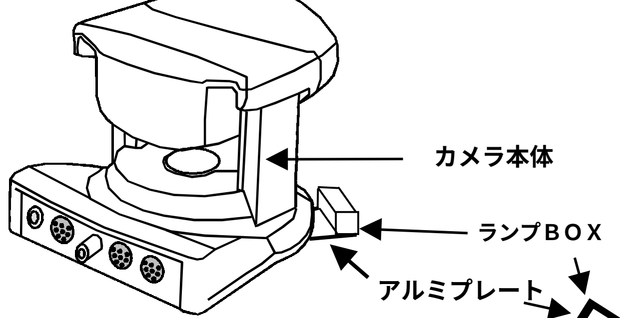


モニター用ＴＶのビデオ入力にビデオケーブルを接続します
注意
テレビによってはビデオ入力が裏側についている場合もございます。

準備　ランプＢＯＸをセットする（VC-C4 の場合）

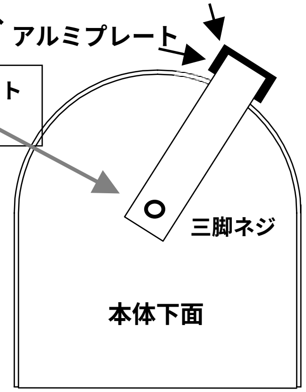
ランプＢＯＸがカメラＶＣ-Ｃ４の図にある受光部正面になるようにアルミプレートの両面テープで貼り付けます。アルミプレートはカメラ本体と電源ユニットの間に挟むか、電源ユニットを別置きにする場合はカメラ本体の下に取り付けます。その時アルミプレートの穴はカメラ三脚ネジの中心にくるようにして下さい。　VC-C4R の場合も上下さかさまで同様です。

ランプＢＯＸにイヤホンジャックケーブルを接続します。

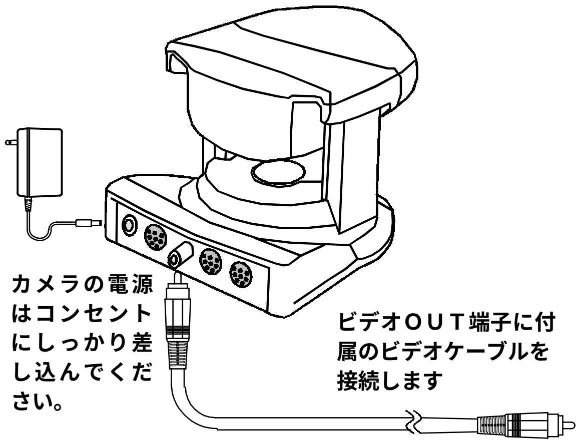


ランプＢＯＸとアルミプレートを両面テープで固定します



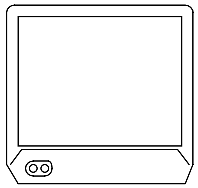


ケーブル類を接続する



カメラの電源はコンセントにしっかり差し込んでください。

ビデオＯＵＴ端子に付属のビデオケーブルを接続します



モニター用ＴＶのビデオ入力にビデオケーブルを接続します
注意
テレビによってはビデオ入力が裏側についている場合もあります。